

小学生・中学生の皆さんへ

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a004/kouhou/kuhoujr/arakawakuhojr.html>

あらかわ区報 Jr. は
荒川区ホームページで
ご覧になれます



あらかわ区報 Jr.

ジュニア

ARAKAWA KUHO JUNIOR

No.175

5.25

2026年[令和8年]

発行: 荒川区 発行部数: 23,000部
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3
☎(3802)3111



みんなで守ろう！私たちのまち

安全安心都市

あらかわ

平成16年に「防犯都市宣言」を行い、治安ナンバーワンの「安全安心都市あらかわ」を目指している荒川区では、地域のみなさんや区内の各警察署と協力して、事故や犯罪を防止するためにさまざまな取り組みを行っています。それはどんな取り組みなのでしょう？
第二峡田小学校のジュニア記者たちが、荒川区の地域防犯について調査しました！

【問合せ】生活安全課 ☎内線494



次は7月に発行する予定です

荒川区の安全・安心を守る取り組みを知ろう！

あらかわの地域防犯とは？



事件や事故が起きた時は警察が助けてくれますが、それらが起きないように、日頃から地域で力を合わせて防犯や交通安全の対策を行うことが重要です。今回はその中でも代表的な取り組みである、「安全・安心ステーション」、「あらかわ安全・安心スポット」、「安全・安心パトロールカー」を見学させてもらいました。

ゆいの森通りにある「峡田安全・安心ステーション」を見学。ステーションのスタッフの方や連携している荒川警察署の方が見守ってくれています



荒川区は地域防犯活動が進んでいるんだよ！



17時15分以降は無人になりますが、モニターが作動し、荒川警察署とテレビ電話でつながります(日暮里安全・安心ステーションを除く)。緊急時は頼りましょう

安全・安心ステーション

困ったときに駆け込める、私たちを見守る防犯拠点

地域の防犯拠点として区内に設置された交番のような場所です。元警察官などの経験豊かなスタッフの方が常駐し、不審者のチェック、児童の登下校の見守り、困りごとの相談、道案内と幅広く対応してくれます。



車内は普通の乗用車と変わらないように見えますが、青色灯を光らせるボタンなど、いくつもボタンが並び、特別な仕様になっています

巡回中はひとりで対応できないこともあるため、隊員は必ず2人体制で乗車します。助手席には、注意を呼びかけるためのマイクも付いています



安全・安心パトロールカー

青いライトを光らせて年中無休で巡回！

青色灯を点灯させた区専用のパトロールカーが区内全域を年中無休で巡回します。下校時間帯の通学路、公園や駅周辺を重点的に回るほか、自転車盗難を防止する役割を担っています。何かあれば速やかに区役所や区内の各警察署に通報して対応します。

いろんな人が私たちを見守ってくれているんだね！



福留 直緒さん

区内の4カ所に！安全・安心ステーションは峡田、町屋、荒木田、日暮里の4カ所に設置されています。



スポットの中に白誓りのクイズが出題されているので、答えを解答用紙に書こう。区民なら誰でも1日1回チャレンジできます



解答用紙を持って分庁舎2階の生活安全課へ。正解すると、防犯・交通グッズなどがもらえます。答えの理由もしっかり聞いて理解しよう



あらかわ安全・安心スポット

クイズで楽しみながら防犯と交通安全を学ぶ！

防犯や交通安全の啓発活動を行う拠点として、令和3年に荒川区役所分庁舎の入り口に設置されました。防犯対策と交通安全に関する知識を、クイズ形式のレクリエーションで楽しみながら学べます。
開館時間：午前9時～午後5時(11月～2月は午後4時)
※土・日・祝を除く



あらかわ安全・安心スポットの前で「知識を身に付けて、いざというときに自分で身を守るようにしましょう」と生活安全課の職員の方から説明を受けました

区の取り組み

“いつもの”“いつでも”防犯活動「いつ活」の推進

区民の防犯意識の高揚と安全で安心な暮らしの実現のため、「買い物・散歩・ランニング」などのついでに行う防犯活動「いつ活」を推進しています。荒川区をより安全・安心にしていこうと、みんなで「いつ活」の輪を広げていきましょう！

荒川区ホームページまたは生活安全課窓口で応募してみよう！



「いつ活」を行う際に身に付けられるラバーバンドなどを配布しています。

声優・野沢雅子さんによる注意喚起メッセージを放送しています

防犯や交通安全の注意喚起が区民のみならず、荒川区出身の国民的声優、野沢雅子さんの音声を収録しました。防災行政無線や安全・安心パトロールカーによる広報、区内の駅構内や商業施設などで放送しています。チェックしてみよう！



地域防犯 OXクイズ

- Q1 SNSがきっかけの犯罪件数は、約10年前に比べて2倍近く増加しました
- Q2 防犯の合言葉「いかの・お・す・し」の「し」は、「しらせる」です
- Q3 家に誰もいないとわかっている時は、「ただいま！」とわずに、そのままドアを開けて入ります

答えは4面にあります

左右のイラストには違う所が10個あります。いくつか見つけられるか挑戦してみましょう。
答えはこの面の一番下にあります。



Close-up



アフターあらBOSAIが
開催されました

3月11日から26日まで、区内10か所で「アフターあらBOSAI」が開催されました。各会場では、区立中学校防災部の活動紹介展示などが行われ、会場を訪れた方が立ち止まり、展示を見ていました。

▶アフターあらBOSAIの様子



新 あらかわ今昔ものがたり

その7



執筆・亀川さん

これはどこでしょう① 八幡堀の跡

【問合せ】荒川ふるさと文化館
☎(3807)9234

どの写真でしょうか？ 右の写真はどこの写真かわかるかな？ ヒントは鉄塔。近くに住んでいる人はわかるかも。そう、西尾久三丁目の区民運動場を足立区側から見たところだよ。尾久八幡中学校のあたり。堤防がないから向こうの方まで丸見えだね。鉄塔の先に白い建物があって、それが今の東京電力の田端変電所だ。当時は猪苗代水力発電といって「白水力」と呼ばれていたよ。

八幡堀とは ぜい見てほしいのは、下の写真右側のところ。川の水が陸地の方に入っている。これ八幡堀なんだよ。

八幡堀って聞いたことあるかな？ 尾久八幡神社を囲うように流れていた農業用水だ。3m弱の川幅で、尾久八幡神社の北側で合流して河口部は9mもあったんだって。広いから船で荷物も運ぶ水路としても使われていたんだよ。



「稲代 隅田川 南千住」(部分) (荒川ふるさと文化館蔵)

でも今は水なんて流れてない。昭和9年(1934)に下水道を敷いてなくなってしまったんだ。今は流路がそのまま道になってるよ。

隅田川以外にも川が流れていた 石神井用水や



「稲代 隅田川 南千住」(荒川ふるさと文化館蔵)

江川堀、川じゃないけど隅田川駅の運河も合わせると、荒川区には隅田川以外にもあちこちに川や水路があったんだ。だけど農業をしなくなり、物を運ぶのに車を使うようになると広い水路もいらなくなった。それで埋められていったんだ。

ただし、埋めずに蓋をする場合もあるよ。京成電車の高架に沿って流れている藍染川は、蓋をして暗渠として道の下を流れている。川って埋められたり蓋をされたりするんだね。実は川や水路は、みんなが暮らす街の中に隠れているかもしれないね。

八幡堀跡は、令和7年度荒川区記念物(史跡)に登録されました。八幡堀跡を含め、新しい文化財が荒川ふるさと文化館で紹介されているのでぜひ、見に来てね 速報! あらかわの文化財展 期間:5月31日(日)まで

地域防犯OXクイズの答え

A1 × SNSがきっかけの犯罪件数は、特に小学生が増え、約10年前に比べて5倍近く増加しました

A2 ○ 「いか・の・お・す・し」は、
●「いか」:ついて「いか」ない
●「の」:車に「の」らない
●「お」:「お」おごえを出す
●「す」:「す」ぐ逃げる
のことです

A3 × 誰もいない家に帰る時でも、いつも通り大きな声で「ただいま!」と言って入りましょう